## とううん

NO. 34 2022年 6月 2日 JR東海労東京運輸所分会 責任者 今城敬一 編集 教宣 部

## 食堂の営業時間変更反対!

新幹線乗務員は、先輩から食事が1番大事だ! 最初に食事の確保だと教えられた。

6月1日から東京第二運輸所下の食堂の朝食事時間帯が7時から9時に変更になる。

新幹線乗務員の朝食は、コンビニ弁当ですませるのか!乗務員の奥さんもしっかり食事を摂ってもらいたいと願う!

## 会社は、乗務員の健康と安全を考えているのか。 1日の始まりの朝食は、健康には大変大切である。

国鉄時代から、乗務員は何が起きるか分からない、いつ何時食べられるのか分からない。そのために食事ができる時は、しっかり取れ!と言われてきた。だからこそ今日まで、新幹線の安全安定輸送が守られ継続されてきたのである。

最近は、コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻によるために、物価が上昇し企業は努力しても厳しい状況にある。食堂も影響しているかと思うが、だからといって乗務員の朝の食事を抜くことは危険である。まさか、食事はコンビニで確保しろというのか、朝食抜きで乗務する乗務員が多くなる可能性もあり大変危険である。

乗務員は乗務前の朝の食事等、体調を整えるのが大変重要なのです。

## 会社は乗務員の健康・体調を守れ!その責任がある!

会社は、乗務前の朝の食事を軽く考えているその姿勢が、乗務員の健康や体調を 全く考えていないということである。たとえ、食堂の運営が厳しくても乗務員の食 事確保の環境を整えるのが会社の責任である。

JR東海労は、食堂の営業時間帯を変更することは絶対反対であり抗議する!

リニアの財源確保より、乗務員の食事を確保せよ!